

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願2000-319943
起案日	平成15年11月17日
特許庁審査官	望月 章俊 4101 5J00
特許出願人代理人	三枝 英二 (外 8名) 様
適用条文	第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から3か月以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

1. 国際公開第98/30042号パンフレット (特表2000-513901 号公報参照) ✓

(請求項1-47について)

第1引用例には、図1、図4-9に関連して、無線アクセス網がUMTSネットワーク (非同期無線網) である無線通信システムで、GSM基幹ネットワーク (非同期網) かB-ISDNネットワーク (同期網) かを示す信号を、基地局から移動局にブロードキャスト信号で送信することが記載されている。

この拒絶理由通知書中で指摘した請求項以外の請求項に係る発明については、現時点では、拒絶の理由を発見しない。拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

先行技術文献調査結果の記録

整理番号:35700JP 発送番号:408716 発送日:平成15年11月19日 2/E

H 0 4 B 7 / 2 4 - 7 / 2 6

H 0 4 Q 7 / 0 0 - 7 / 3 8

Best Available Copy